

1. 次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) $\left\{ \left(1\frac{1}{3} - \frac{1}{9} \right) \times \frac{5}{11} - \frac{1}{9} \right\} \times 4.5 = \text{$

(2) $2.6\text{km} + 9500\text{cm} + 3905\text{m} = \text{$ m

(3) あてはまる言葉を次から選び、数字で答えなさい。 1. できる 2. できない

「 6 つの奇数を合計して 2007 にすることは 」

(4) ある数を 4 倍して 12 を加えました。その計算結果を 18 で割ると、商が 11 で余りが 2 となりました。このとき、ある数は です。

(5) 大小 2 個のサイコロをふって、出た目の和が 8 となるのは、 通りです。

(6) 商品 A と B があります。花子さんは A を定価の 3 割引き、B を定価の 2 割引きでそれぞれ 1 個ずつ買いました。

5% の消費税をあわせると、花子さんが支払った金額は 16065 円になりました。

商品 A と B の定価の比が 5 : 2 であるとき、商品 A の定価は 円です。

2. 容器 A には 8 % の濃さの食塩水が 200 g、容器 B には 4 % の濃さの食塩水が 100 g、それぞれ入っています。このとき、次の間に答えなさい。

(1) 容器 A の食塩水に含まれている食塩の重さは何 g ですか。

(2) 容器 A の食塩水の半分を容器 B に入れてよくかき混ぜました。

このとき、容器 B の食塩水は何%の濃さになりますか。

3. ある駅から電車は 7 分おきに、バスは 20 分おきに出発しています。始発時刻は電車が午前 6:00、バスが午前 7:00 です。このとき、次の間に答えなさい。

(1) 電車とバスがはじめて同時刻に出発するのは、午前何時何分ですか。

(2) 午後 11:00 以降は両方とも動いていないとすると、電車とバスが同時刻に出発するのは 1 日何回ありますか。

4. 前の数に、ある規則にしたがった数をかけることによって次の数を作っていくと、
下のような数の並びができます。

1, 2, 6, 24, 120, 720, …

ずっと続いているこの数の並びについて、次の問に答えなさい。

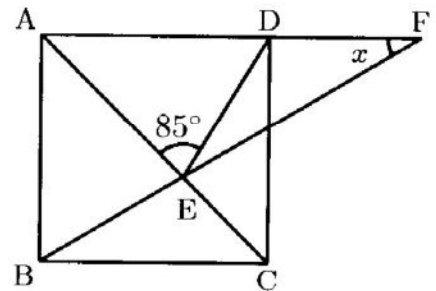
- (1) この並びの7番目の数は何ですか。
- (2) この数の並びの中から連続する3つの数を取りだし、一番大きい数を一番小さい数で割ったところ、商が72となりました。このとき、取り出した3つの数の中央の数は最初から数えて何番目の数ですか。

5. ある商品を1個2400円で仕入れ、仕入れ値の3割5分増しの定価をつけました。仕入れた個数の60%が売れて、売り上げは583200円でした。その後、残りの商品をすべて定価の2割引きで売ったところ、全部売れました。

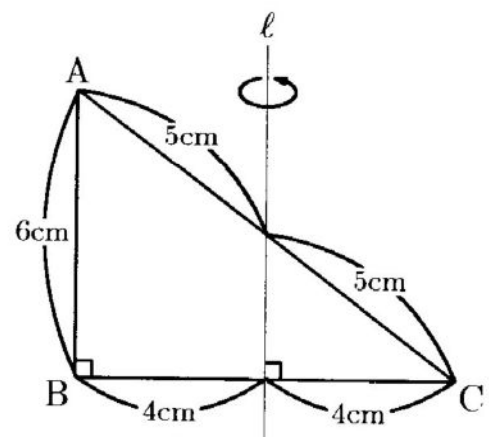
このとき、次の問に答えなさい。ただし、消費税は考えません。

- (1) 仕入れた商品の個数はいくつですか。
- (2) 利益の総額はいくらになりますか。

6. 図のように正方形ABCDの対角線AC上に点Eをとり、BEの延長線とADの延長線との交点をFとします。角AED = 85°のとき、角xの大きさは何度ですか。



7. 角Bが直角の直角三角形ABCを図のように置いて、直線ℓを軸として1回転させたときにできる回転体の体積は何cm³ですか。ただし、円周率は3.14として計算すること。



- ※・解答はすべて解答欄に記入すること。
- ・解答用紙の余白は計算に使用してもよい。
- ・円周率は、3.14として計算すること。

問 番	題 号	解 答 欄	この欄には 記入しないこと	
1	(1)	2		
	(2)	6600 m		
	(3)	2 (正しい)		
	(4)	47		
	(5)	5 通り		
	(6)	15000 円		
5点 × 6 = 30点				
2	(1)	16 g		
	(2)	6 %		
3	(1)	8 時 20 分		
	(2)	7 回		
4	(1)	5040		
	(2)	8 番目		
5	(1)	300 個		
	(2)	174240 円		
6		40 度		
7点 × 10 = 70点				
7		251.2 cm ³		

得 点	
-----	--